

コレクション展 I 「ベスト・オブベスト2025」関連 こどものイベント

「タテながヨコながの世界第2弾 でも、丸からはじめよう!」

■開催日時:2025年9月28日(日) 13:30~15:00 ■概 要

■参加者 : こども9名、保護者7名

■対 象 : 小学3年生~中学生

■場 所 :常設展示室、レクチャールーム

ワークシートに掲載された作品の一部(形)を手 がかりに、常設展示室の作品から該当するものを探

し観察。最後に全員で意見交換を行いました。

■オリエンテーション、鑑賞の導入

前回、大変盛り上がった「タテながヨコながの世界」の第2 弾!今回は「タテながヨコなが」の絵の中にある"丸"に注目した プログラムを行いました。

最初に、エデュケーターから子どもたちにワークシートを配布。 ワークシートには、さまざまな色の作品の一部(丸やかたち)が 11個掲載されています。これらの形を手がかりに、展示室の作品 から該当する作品を探してもらうように伝えました。



エデュケーターによる活動説明

◇参加者の感想(※原文をそのまま紹介)

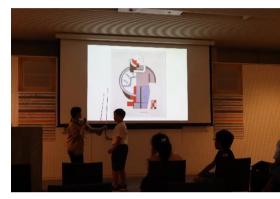
- 丸でもいろんなかたちがあったことが、わかった。 えがどのようにつくられたか見てみたい。(小3)
- ・絵の丸の形がぜんぶちがった!丸は丸でもふしぎ だった。もっと絵をたくさんみて、ちがう、おな じをしりたい。 (小3)
- ・じっくり絵を見る時間があってよかった。細かい ところまで見る良い機会となった。 (保護者)
- ・美術館を身近な場所だと感じられるよいイベント でした。ありがとうございました。(保護者)

■鑑賞活動~丸に注目して~

活動は、常設展示室1階で行いました。子どもたちはワークシートを 片手に展示室をゆっくり歩きながら、作品をひとつずつ丁寧に観察し ていきました。見つけた作品をそっくりにスケッチしたり、「この丸」 はなんだろう? | と保護者と話し合ったりしながら、11つの質問に夢 中になって取り組みました。なかでも、田中敦子《作品》は、絵に登 場するたくさんの丸の中から"ピンクの丸"だけをワークシートに掲載 した難問でした。「これは見つけるのがむずかしい!」「丸もあるけ ど、線もいっぱいあっておもしろい!」と、子どもたちは"丸"以外の かたちや色にも注目し、楽しそうに鑑賞していました。



展示室で丸をさがす様子



お話会の様子

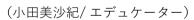
■お話会

鑑賞の後はレクチャールームに移動して、お話会を行いました。先ほど 見た作品がスライドに映し出されると、子どもたちは画面を見つめながら 自分の発見を、発表してくれました。

吉原治良《黒地に赤い円》では、最初に「赤い丸があった!」と元気な 声。そこで「もっと詳しく教えて」とたずねると、「きれいな丸じゃなく て、上のほうがくぼんでいる丸だった」「左右の幅が少しちがっていた」 と、細やかな観察の意見が続きました。また、坂田一男《女と植木鉢》に 描かれた"赤い丸"については、「植物の種だと思う」「赤い丸のほかにも、 いくつか丸がある|などの意見があがりました。すると、それを見守って いた保護者の方からも「赤い丸は5つあるから足の指かもしれない」との 声が。子どもと大人が一緒になって作品を見つめ、意見を交わす姿に、会 場は一層賑やかになりました。

■意見交換、ふりかえり

それぞれが見つけた"丸"について発表し合う中で、子どもたちから 「最初は丸だと思っていたけれど、ただの丸じゃなかった」という声が あがりました。確かに、吉原治良の丸は大きくて力強く、画面の中心で 堂々とした存在を放っています。一方で、田中敦子の丸はリズミカルに 並び、まるで動き出しそうな小さな丸が沢山描かれていました。"丸"と いう同じ形でも、絵によって、画家によって、その意味や表情、伝わる 印象がまるで違うのです。"丸"さがしを通して、子どもたちは形を見つ けるだけではなく、描いた人の表現の工夫や、作品ごとの個性にも目を 向けてくれ、有意義な鑑賞時間となりました。





参加者のワークシート (部分)

□担当学芸員からのコメント

まず、イベントのネーミングが気に入っています。タテなが、ヨコなが、と言っておきながら、○からはじめるとは、 いったい何なんだ!と準備しながら笑ってしまいました。しかし、ですね。笑いながら、、、というのが今回の味だっ たかも、と終わった今では思っています。それに、展示室に入って作品を見ても、○が気になって仕方ないですよね、 今なお。本当のところをいうと、○を探すことにそんなに意味はないのですが、○を見ているうちに、○は○でも、 この絵とあの絵ではちょっと「違う」と気づいてきます。違いがあるなあ、ふうん、と思ってもらっていたら嬉しいで す!そして、眼の体操にもなっていたら、もっと嬉しいです。○を見つけてくれた皆さん、ありがとう! (西田学芸員)